

大阪大学総合学術博物館 第8回企画展

「東洋のマンチェスター」から「大大阪」へ

— 経済でたどる近代大阪のあゆみ —

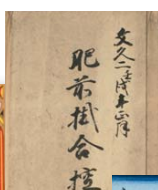
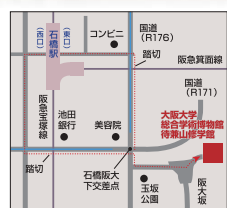


2008年5月1日(木)～7月5日(土)

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

10時～16時30分 (日・祝は休館。ただし、5月3日(祝)は開館) 入場無料

【主催】大阪大学総合学術博物館 【共催】大阪大学大学院経済学研究科
【連絡先】大阪大学総合学術博物館・事務室 TEL 06(6850)6284



「東洋のマンチェスター」 から「大大阪」へ



— 経済でたどる近代大阪のあゆみ —

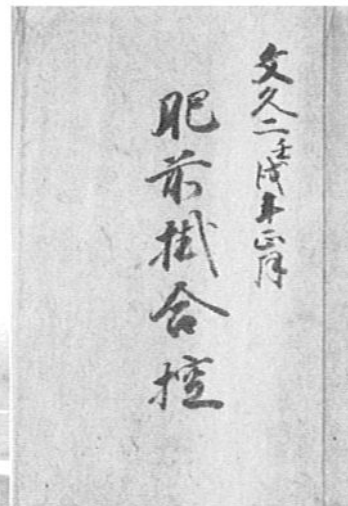
大阪のまちは現在、経済の地盤沈下・財政難・人口減など様々な難問に直面していますが、先人たちは叡智を発揮し、経済と文化の繁栄を実現してきたのです。

江戸時代に経済のセンターであった大阪は、幕末から明治維新期には衰退を余儀なくされましたが、明治期には近代産業を発展させ、日本の工業化の先頭に立ちました。とりわけ紡績業をはじめとする綿業は、商社や銀行に支えられてめざましく発展し、日清戦争のころの大阪は「東洋のマンチェスター」と呼ばれるようになりました。

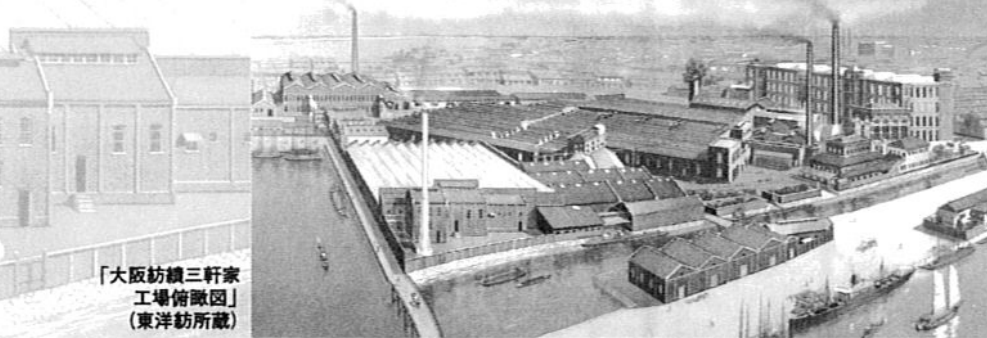
1920年代後半、「大大阪」を自負するようになった大阪市は全国一の工業都市となり、大小様々な製造企業・私鉄各社・電力企業なども躍進しました。そのころには労働問題や都市問題といった新たな難問も起こりましたが、当時の大阪市長・関一は積極的にその解決に取り組みました。本企画展が、こうした近代大阪の経済のあゆみを広く伝え、新しい展望を得る機会になることを願っています。



「四天王寺東門」
（「浪花百景」より、明治初年）



鴻池家「肥前掛合控」
（大阪大学大学院経済学研究科経済史経営史資料室所蔵、1862年）



「大阪紡績三軒家
工場俯瞰図」
（東洋紡所蔵）

工場能率記録

能率記録									
日	月	年	工場	機	組	人	時	分	秒
1	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
2	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
3	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
4	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
5	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
6	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
7	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
8	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
9	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
10	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
11	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
12	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
13	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
14	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
15	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
16	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
17	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
18	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
19	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
20	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
21	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
22	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
23	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
24	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
25	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
26	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
27	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
28	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
29	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1
30	1	1924	大阪	1	1	1	1	1	1

「工場能率記録」
（「能率展覧会誌」1924年より）

2008年**5月1日(木)～7月5日(土)10時～16時30分**

大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館

〈日・祝は休館。ただし、5月3日(祝)は開館〉

【主催】大阪大学総合学術博物館

【共催】大阪大学大学院経済学研究科

〒560-0043

大阪府豊中市待兼山町1-20

TEL.06-6850-6284

<http://www.museum.osaka-u.ac.jp/>

■交通のご案内：阪急宝塚線「石橋駅」下車、徒歩10分

※駐車場はございません。公共機関をご利用ください。

また、当館はバリアフリーですので、

入口付近は障害者向駐車スペースとしてご活用ください。

